

MS-Gate Flat 取付マニュアル



MS2030

本書は必要な時にいつでもご覧になれるよう、お手元で大切に保管してください。

作業上の注意

- 作業前に必ず取付マニュアルと取扱説明書をよく読み、理解してから作業してください。
- 必ず設置する機器(自動ドア、集合玄関機等)の取扱説明書をよく読み、理解してから作業してください。
- 電動ドライバーは使用しないでください。ネジの締めすぎやネジ山をつぶす原因になります。
- ネジや小さな部品を紛失しないよう、整理整頓された状態で作業をしてください。
- 取り外した部品は大切に保管してください。原状復帰や緊急対応時に必要です。

注意

安全に関する表示 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、右記の表示で区分し、説明しています。	注意 取扱いを誤った場合、傷害を負う等危険な状態が生じることが想定される場合
図記号の説明 お守りいただく内容を右記の表示で区分し、説明しています。	製品の取り扱いにおいて、必ず行う内容 製品の取り扱いにおいて、禁止する内容

注意・警告

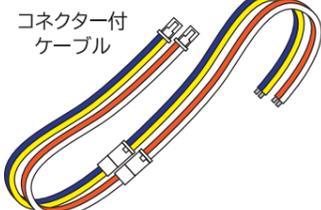
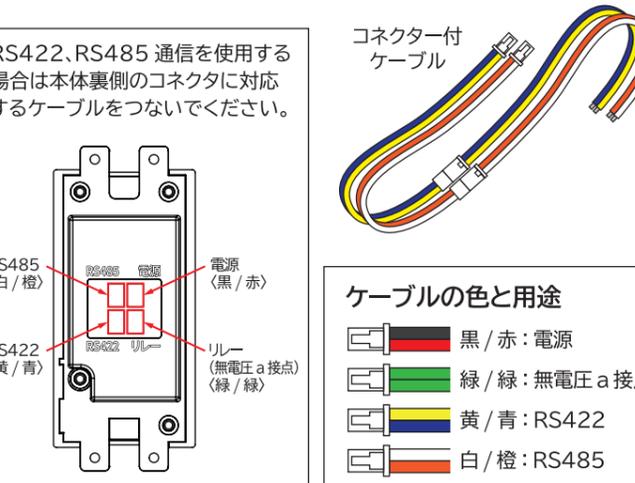
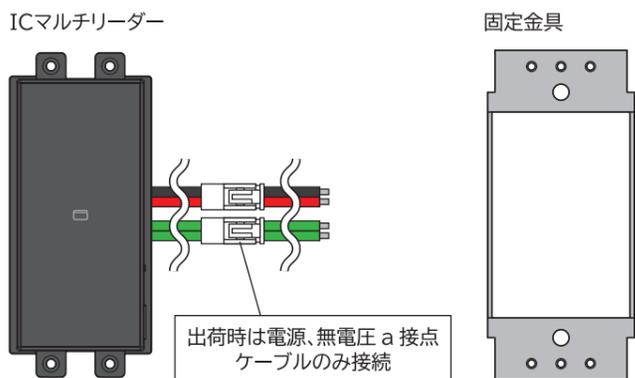
- 本製品は屋内用の機器です。防水防滴性能はありません。
- 清掃の際、水を直接かけたり、ベンジン、シンナー、アルコールを使用しないでください。
- 高温多湿の場所での保管は避けてください。
- 結露が激しい場所ではご使用しないでください。
- 保管、設置環境によっては劣化が早い可能性があります。
- 湿気やほこり、油煙が多い場所では使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 落としたり、傷つけたりしないでください。故障の原因となります。
- 操作ボタンや、センサー部分を乱暴に操作しないでください。
- 電源のトラブルを避けるため、年に1回程度の AC アダプターの交換をしてください。故障や破損の原因となります。
- 取付等の作業を行う場合は、設置機器の電源を切ってから行ってください。感電や故障の原因となります。
- 本製品の取付けは、電気工事の資格がある方が行ってください。知識がない方の工事は感電の原因となります。
- 本製品の分解や改造は絶対にしないでください。火災や感電の原因となります。
- 指定の電源電圧以外の電圧では使用しないでください。火災・故障の原因となります。
- 登録した IC カードを紛失しないでください。万一紛失した場合は、登録を抹消し、新しい IC を登録してください。IC カードの紛失による損害は当社では責任を負いません。
- 海外でご使用になる場合は、メーカー保証対象外となります。



<第1版>

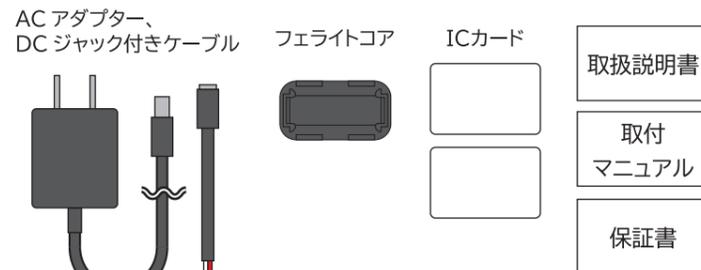
基本セット内容

梱包内容に不足はないか、確認してください。



ケーブルの色と用途

	黒 / 赤 : 電源
	緑 / 緑 : 無電圧 a 接点
	黄 / 青 : RS422
	白 / 橙 : RS485

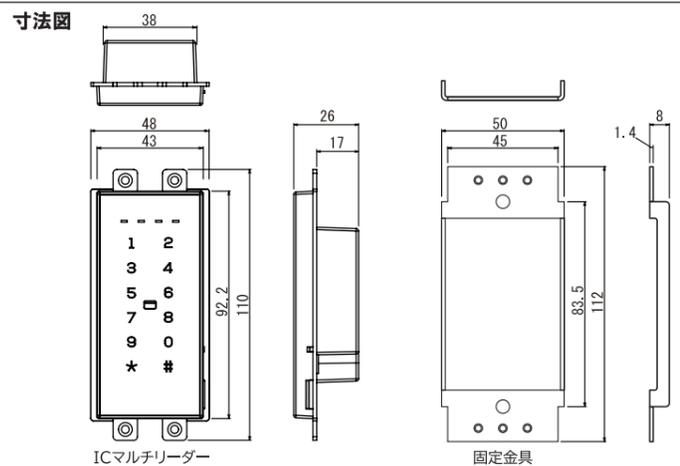


項目	数量	備考
構成部品		
ICマルチリーダー (MS-Gate Flat 本体)	1	
固定金具	1	
固定金具固定用ビス	3	M4×30mm(3個のうち1個は予備)
ICマルチリーダー固定用ビス・ワッシャー・スプリングワッシャー	各6	M3×5mm (6個のうち2個は予備)
WTC7801K 固定用ビス(黒)・ワッシャー(黒)	各3	M3×10mm(3個のうち1個は予備)
コネクタ付きケーブル(黒 / 赤)	1	電源用 ※本体接続済み
コネクタ付きケーブル(緑 / 緑)	1	無電圧 a 接点用 ※本体接続済み
コネクタ付きケーブル(黄 / 青)	1	RS422 用
コネクタ付きケーブル(白 / 橙)	1	RS485 用
AC アダプター, DC ジャック付きケーブル	各1	DC12V
フェライトコア	1	
付属品		
ICカード	2	Mifare 規格
取扱説明書	1	本書
取付マニュアル	1	
保証書	1	

1 機器の取付け

取付作業における注意

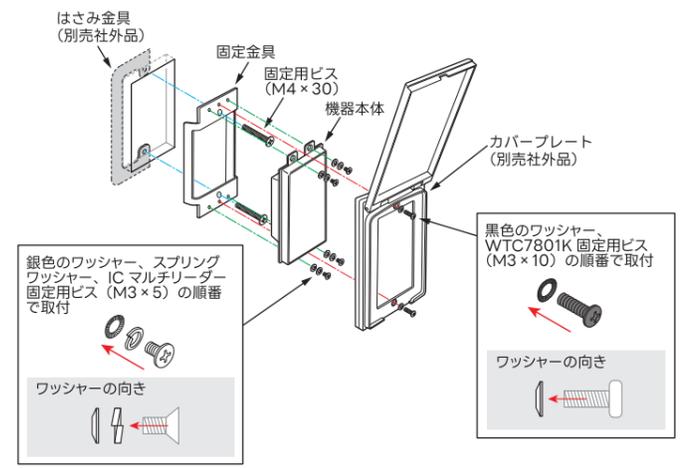
- 設置に壁等に穴あけ等の加工が必要な場合は、必ず所有者やマンション管理組合や管理会社の許可をとってから行ってください。
- ケーブルを傷つけるので、開けた穴は必ずバリ取りをしてください。
- 設置作業を行う際は、集合玄関機等の接続機器の電源を切ってから行ってください。感電や故障の原因となります。
- 電源ケーブルをはじめ、各コネクタケーブルとの結線作業が必要です。断線やショートが無いよう適切な処置を行ってください。
- ケーブルを抜く必要が生じた際は、必ずケーブル中間部にあるコネクタを外すようにしてください。
- ケーブルを引っ張らないように注意して外してください。
- 無電圧 a 接点出力を、キースイッチの出力端子に結線する場合や電源を接続機器の電源から取る場合は、接続機器のメーカーに相談の上、所有者や管理会社の許可を取ってから行ってください。
- 設置後は動作確認を行い、動作に問題が無いことを確認してください。



2 設置例

Panasonic WTC7801K の場合

- ①設置作業前に (Panasonic WTC7801K) の防滴プレート、ビスを外しておきます。 ※取り外した防滴プレート、ビスは使用しません。
- ②はさみ金具 (壁面埋め込みボックス)、固定金具を固定用ビス (M4×30) で固定します。
- ③電源ケーブル (赤 / 黒) と接続機器に合ったケーブルを接続します。 ※電源ケーブルには付属のフェライトコアを必ず取り付けてください。
- ④機器本体をワッシャー (銀色)、スプリングワッシャー、固定用ビス (M3×5) を使用し取り付けます。
- ⑤カバープレート (Panasonic WTC7801K) を固定用ビス (M3×10) とワッシャー (黒色) を使用し取り付けます。



- ① MS-Gate Flat とサイズの合うスイッチプレート、はさみ金具等を別途用意します。取付方法は下段の **2 設置例** をご参照ください。(確認済みスイッチプレート: Panasonic WTC7801K, Panasonic WTC7051) 使用する部品によっては付属ビスでは設置に適さない場合があります。その場合は適合するビスを別途ご用意ください。
- ② 使用する電源コネクタ、無電圧 a 接点出力用コネクタ、通信用コネクタを接続します。RS422、RS485 の接続、設定については裏面をご覧ください。

RS422 通信をする場合

MS-Gate Flat を対応する機器と RS422 ケーブルで接続・設定することで C 認証、パスワード認証で RS422 信号を送ることができます。RS422 通信接続・設定については裏面をご覧ください。 ※設置可否は接続する機器のメーカーにご確認ください。

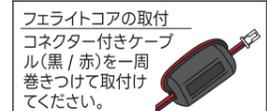
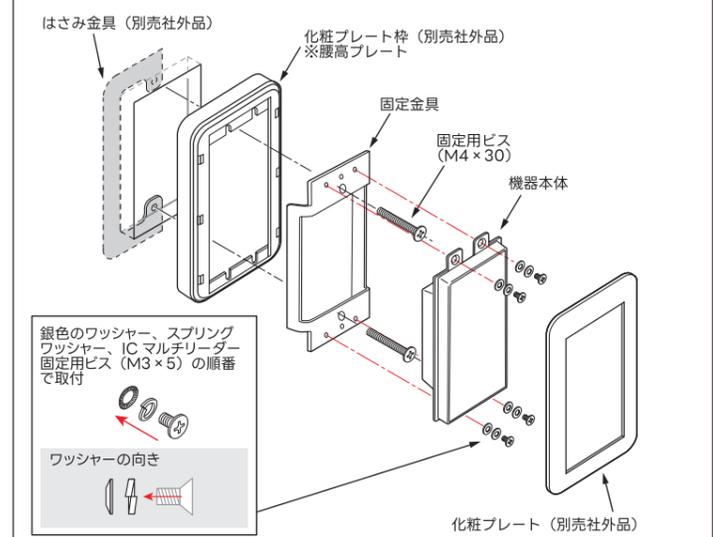
RS485 通信(入退室を一括管理)をする場合

MS-Gate Flat 同士を RS485 ケーブルで接続し、エントリーを入室・退室で設定することで、接続した 2 台の認証履歴を一覧で閲覧することが出来ます。RS485 通信接続・設定については裏面をご覧ください。

必ず設置後に動作確認を行い、問題が無いことを確認してからご利用ください。

Panasonic WTC7051 の場合

- ①設置作業前に化粧プレート枠の突起を切り取り (削り取り) ます。 ※上下 2 か所あります。両方とも切り取ってください。
- ②はさみ金具 (壁面埋め込みボックス)、化粧プレート枠、固定金具を固定用ビス (M4×30) で固定します。
- ③電源ケーブル (赤 / 黒) と接続機器に合ったケーブルを接続します。 ※電源ケーブルには付属のフェライトコアを必ず取り付けてください。
- ④機器本体をワッシャー (銀色)、スプリングワッシャー、固定用ビス (M3×5) を使用し取り付けます。
- ⑤化粧プレートを取り付けます。

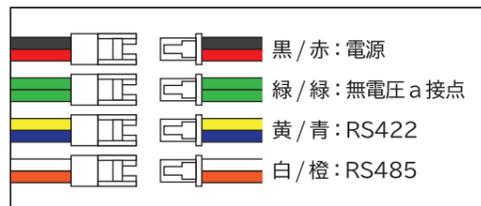


MS-Gate Flat を RS422 通信対応機器と接続する場合の接続・設定

MS-Gate Flat を対応する機器に RS422 ケーブルで接続・設定することでIC認証、パスワード認証で RS422 信号を送り解錠等の動作をさせることができます。設定にはマスター登録した IC カードが必要です。

1. 機器の接続

注意 必ず接続可能な機器であることを確認してから設置・接続してください。設置機器の取扱説明書に従い、電源を切ってから作業を始めてください。



接続図

使わないケーブルのコネクタはノイズ対策の為に本体から外すか、ビニールテープ等で絶縁被覆してください。

電源接続

宅配ボックス等の機器

! プラスマイナスを確認してから接続してください。
 黄色：マイナス(TX-)
 青色：プラス(TX+)

2. ゲート番号変更

- RS422で接続する機器に合わせてゲート番号を 01 ~ 09 で設定してください。初期状態は 01 です。
- ゲート番号の変更にはマスター登録した IC カードが必要です。

① キーパッドエリアをタッチします。



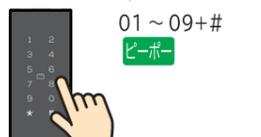
② 5秒以内にキーパッドでゲート変更コマンドを入力します。
 コマンド：* → 85 → #



③ 5秒以内に IC マルチリーダーの に、G マスターまたは A マスターカードをかざします。



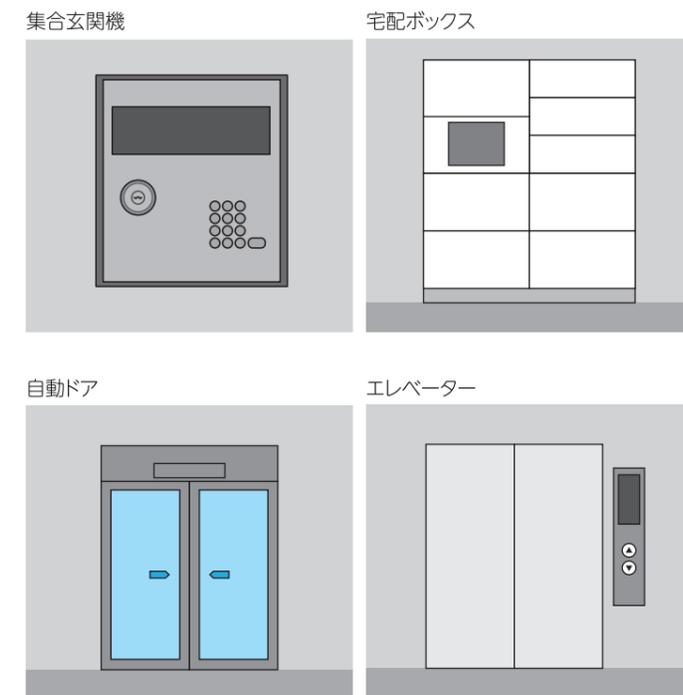
④ 5秒以内に設置機器に対応したゲート番号 01 ~ 09 と # を入力して設定完了です。
 [01 ~ 09] → #



! 必ず設置後に動作確認を行い、問題が無いことを確認してからご利用ください。

対応機器の例

! 必ず設置・設定可能な機器であることを事前にご確認ください。

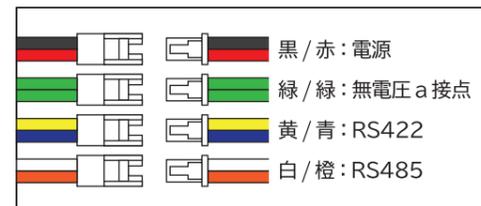


MS-Gate Flat を RS485 通信で 2 台接続し入退管理する場合の接続・設定

MS-Gate Flat 同士を RS485 ケーブルで接続し、エントリーを入室・退室で設定することで、接続した 2 台の認証履歴を一覧で見ることが出来ます。設定にはマスター登録した IC カードが必要です。

1. 機器の接続

注意 必ず配線の位置を確認してから設置・接続してください。設置機器の取扱説明書に従い、電源を切ってから作業を始めてください。



接続図

使わないケーブルのコネクタはノイズ対策の為に本体から外すか、ビニールテープ等で絶縁被覆してください。

電源、無電圧 a 接点はそれぞれ接続

! ※白色と白色、橙色と橙色で結線し絶縁被覆してください。

2. エントリー設定の変更(入退変更)

- 室内側に設置する機器を退室設定 (22) に変更してください。初期状態は入室設定 (11) です。
- エントリー番号の変更にはマスター登録した IC カードが必要です。

① キーパッドエリアをタッチします。



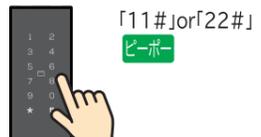
② 5秒以内にキーパッドでエントリー変更コマンドを入力します。
 コマンド：* → 84 → #



③ 5秒以内に IC マルチリーダーの に、G マスターまたは A マスターカードをかざします。



④ 5秒以内にコマンドを入力して設定完了です。
 室外側(入室)：11 → #
 室内側(退室)：22 → #



⑤ エントリー設定を行い入室・退室で接続されると青色ランプが点灯します。



! エントリー変更を行い RS485 通信線で入室・退室に設定した 2 台を接続しておくこと、認証履歴が退室(22)に設定した機器にまとめて保存されます。microSDHC カードに履歴をダウンロードする操作は退室に設定した機器で行ってください。

! 2台を RS485 で接続している場合でも、ユーザー登録や PC で作ったデータのアップロードはそれぞれの機器で行う必要があります。